

表1 記述統計					
	平均	標準偏差	最小値	最大値	
対数賃金率	0.0796	0.0927	0	0.9808	
週当たり労働時間(対数值)	3.2937	0.7514	0	4.4308	
教育年数	12.9150	2.9008	0	18	
勤続年数	11.6683	11.2770	0.1667	45	
勤続年数の二乗	262.819	433.159	0.0278	2025	
年齢	44.0640	13.1492	18	65	
障害経験年数	25.6203	13.9458	1	58	
性別ダミー(男性=1)	0.6220	0.4854	0	1	
就労の有無	0.5820	0.4937	0	1	
結婚の有無	0.4280	0.4953	0	1	
持ち家ダミー	0.6200	0.4859	0	1	
福祉サービス自己負担	0.0105	0.0543	0	1	
世帯員一人あたり介護時間	0.0101	0.0606	0	1	
同居人数	1.5740	1.4508	0	7	
世帯員数	2.5979	1.3896	1	8	
一次活動	0.1883	0.2345	0	1	
二次活動	0.2047	0.1995	0	1	
三次活動	0.1287	0.1459	0	0.8333	
視覚障害	0.1512	0.3586	0	1	
聴覚障害	0.1613	0.3682	0	1	
上肢・下肢障害、内部障害	0.4153	0.4933	0	1	
全身性障害	0.2710	0.4449	0	1	
都道府県別有効求人倍率	0.4933	0.1078	0.28	0.69	
人口密度ダミー	0.3760	0.4849	0	1	
社会保障給付費(対数值)	4.2142	1.6597	0	6.8565	
世帯所得(対数值)	2.7296	2.5486	0	7.6261	
注	Heckmanのサンプルセレクションモデルの推定に使用した変数の記述統計で、				
	サンプル数は440である。しかし、就業確率関数も労働供給関数も				
	同じデータを使用するため、記述統計に関してはこの表一つとする。				

表2		身体障害者の就業選択		
説明変数	就労の有無		限界効果	
	係数			
年齢	-0.0232 (0.0090)	***	-0.0087	
性別ダミー(男性=1)	0.5068 (0.1736)	***	0.1939	
結婚の有無	0.3537 (0.1976)	*	0.1317	
教育年数	0.0585 (0.0283)	**	0.0221	
都道府県別有効求人倍率	0.5814 (0.9260)		0.2193	
障害経験年数	0.0105 (0.0072)		0.0040	
社会保障給付費(対数値)	-0.0533 (0.0523)		-0.0201	
世帯所得(対数値)	0.1072 (0.0323)	***	0.0404	
人口密度ダミー	-0.2910 (0.2029)		-0.1109	
世帯員一人あたり介護時間	-0.0676 (1.2884)		-0.0255	
持ち家ダミー	-0.2969 (0.1937)		-0.1104	
福祉サービス自己負担	3.2400 (2.3389)		1.2218	
一次活動	-0.5764 (0.4840)		-0.2174	
二次活動	-2.5505 (0.5349)	***	-0.9618	
三次活動	0.9675 (0.7056)		0.3648	
視覚障害	0.3855 (0.3043)		0.1370	
聴覚障害	0.1969 (0.3152)		0.0722	
上肢・下肢障害、内部障害	-0.2276 (0.2141)		-0.0871	
世帯員数	-0.0249 (0.0669)		-0.0094	
定数項	0.2744 (0.7208)			
サンプル数	353			
対数尤度	-183.748			
LR chi2(19)	104.93			
Prob > chi2	0.00			
Pseudo R2	0.2265			

注:***, **, *はそれぞれ1%, 5%, 10%水準で統計的に有意であることを示す。

表3. 賃金関数の推定結果						
被説明変数: 就労の有無	Hec_1st.		被説明変数: 対数賃金	Hec_2nd.		OLS
性別ダミー(男性=1)	0.3635 (0.1369)	***	性別ダミー(男性=1)	0.0057 (0.0145)		0.0068 (0.0129)
結婚の有無	-0.0588 (0.1448)		勤続年数	0.0058 (0.0019)	***	0.0066 (0.0019)
都道府県別有効求人倍率	0.6601 (0.7305)		勤続年数の二乗	-0.0001 (0.0001)	***	-0.0001 (0.0001)
世帯員一人あたり介護時間	0.8508 (1.1673)		教育年数	0.0058 (0.0023)	**	0.0058 (0.0023)
人口密度ダミー	-0.2140 (0.1646)		年齢	0.0006 (0.0007)		0.0001 (0.0007)
同居人数	0.0083 (0.0531)		視覚障害	-0.0052 (0.0185)		0.0077 (0.0184)
持ち家ダミー	-0.1700 (0.1598)		聴覚障害	-0.0015 (0.0205)		-0.0004 (0.0202)
福祉サービス自己負担	2.5719 (2.0271)		上肢・下肢障害、内部障害	0.0220 (0.0154)		0.0154 (0.0153)
一次活動	-0.6775 (0.3388)	**	障害経験年数	-0.0008 (0.0005)		-0.0006 (0.0005)
二次活動	-2.7862 (0.4584)	***	定数項	-0.0233 (0.0489)		-0.0391 (0.0435)
三次活動	1.1944 (0.5544)	**				
定数項	0.2248 (0.3585)					
ミルズ比	-0.0417 (0.0258)					
Hec2			OLS			
サンプル数	440		サンプル数			256
Censored obs	209		Adj R-squared			0.0681
Uncensored obs	231		Prob > F			0.0017
Wald chi2(9)	25.61					
Prob > chi2	0.0024					
注: ***, **, *はそれぞれ1%, 5%, 10%水準で統計的に有意であることを示す。						

表4. 労働時間関数の推定							
被説明変数: 就労の有無	Hec_1st.		被説明変数: 労働時間	Hec_2nd.		OLS	OLS
性別ダミー(男性=1)	0.3567 (0.1262)	***	推定賃金率	-3.7266 (2.7721)		-5.6282 (2.3913)	** (2.3618)
結婚の有無	-0.1605 (0.1346)		性別ダミー(男性=1)	0.3603 (0.1244)	***	0.3904 (0.1020)	*** (0.1004)
都道府県別有効求人倍率	0.5388 (0.6593)		勤続年数	0.0113 (0.0059)	*	0.0118 (0.0059)	** (0.0050)
世帯員一人あたり介護時間	0.2353 (1.0506)		教育年数	0.0624 (0.0255)	**	0.0764 (0.0235)	*** (0.0231)
人口密度ダミー	-0.2133 (0.1517)		年齢	-0.0077 (0.0050)			
同居人数	0.0094 (0.048)		一次活動	-0.7082 (0.2662)	***	-0.7017 (0.2672)	*** (0.2541)
持ち家ダミー	-0.2449 (0.1446)	*	二次活動	0.7046 (0.4070)	*	0.6683 (0.4139)	0.6350 (0.4068)
福祉サービス自己負担	2.2981 (1.9224)		三次活動	-1.0545 (0.4288)	**	-1.0949 (0.4132)	*** (0.4064)
視覚障害	0.3868 (0.1908)	**	同居人数			-0.0336 (0.0386)	-0.1612 (0.1046)
聴覚障害	0.2038 (0.1926)		持ち家ダミー			-0.0184 (0.1067)	
上肢・下肢障害、内部障害	-0.2501 (0.1482)	*	福祉サービス自己負担			1.4652 (1.3139)	
定数項	-0.2451 (0.3284)		障害の経験	0.0035 (0.0044)			
			結婚の有無				-0.0246 (0.0351)
ミルズ比	-0.15829 (0.3329)		定数項	3.0175 (0.4877)	***	2.6951 (0.2603)	*** (0.2553)
Hec2			OLS				
サンプル数	478		地域			no	no
Censored obs	245		産業			no	no
Uncensored obs	233						
Wald chi2(9)	38.79		サンプル数			234	236
Prob > chi2	0		Adj R-squared			0.1417	0.1505

注:***, **, *はそれぞれ1%, 5%, 10%水準で統計的に有意であることを示す。

図1 所得効果と代替効果(所得効果>代替効果)

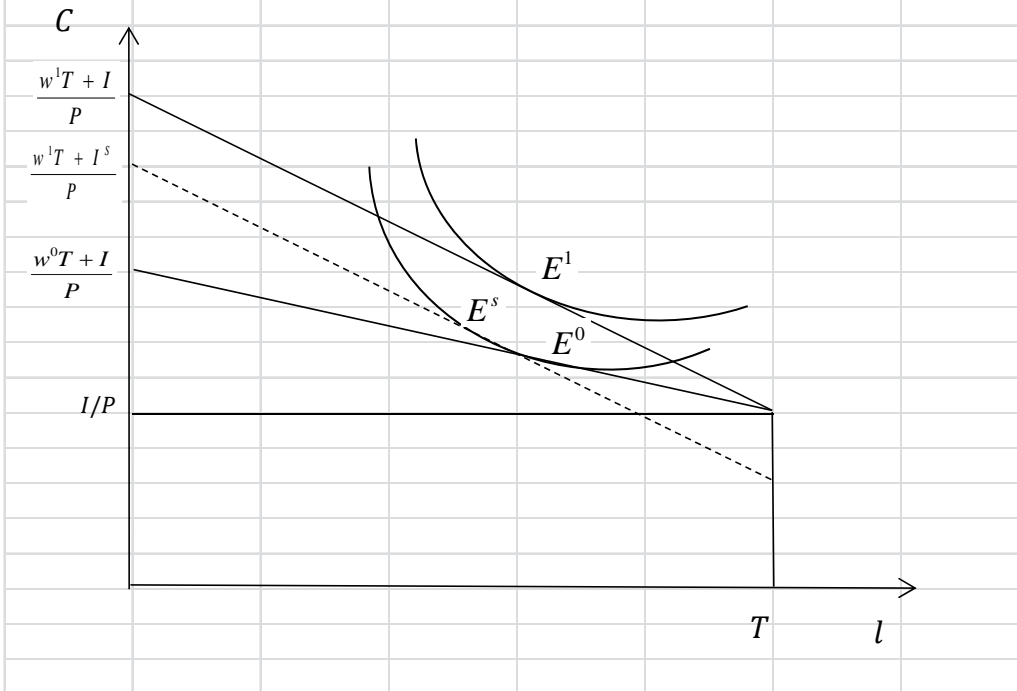


表5 賃金分布と就労形態

賃金分布	Freq.	Percent	就労形態	Freq.	Percent
1万円未満	39	12.07	自営業主	58	17.9
1万円以上3万円未満	31	9.6	家族従業者	3	0.93
3万円以上5万円未満	17	5.26	会社・団体等の役員	28	8.64
5万円以上7万円未満	23	7.12	正規の職員・従業員	113	34.88
7万円以上10万円未満	36	11.15	パート・アルバイト	40	12.35
10万円以上15万円未満	41	12.69	労働者派遣事業所の派遣社員	3	0.93
15万円以上20万円未満	41	12.69	契約社員・属宅	29	8.95
20万円以上30万円未満	51	15.79	家庭内職者	4	1.23
30万円以上40万円未満	22	6.81	授産・通所施設等の利用者	16	4.94
40万円以上50万円未満	8	2.48	小規模作業所	13	4.01
50万円以上	12	3.72	その他の就労形態	15	4.63
	0	2	わからない	2	0.62
Total	323	100		324	100